

2月

2021年  
NO.179

TOYAKO  
とやかし  
広報

洞爺湖のほとりで





宍戸 湊紗ちゃん  
(みなさ)  
健太さん・爽さん  
11月3日生 泉区



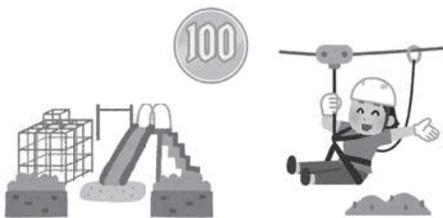
### 感染予防を心がけましょう！

- こまめな手洗い・手指消毒
- 人が多いところでのマスク着用

外出先から帰ったとき



外にあるものを触ったとき



### 人口と世帯の動き

	(先月比)
男	3,943人 (-19)
女	4,549人 (-13)
計	8,492人 (-32)
世帯	4,824世帯 (-13)

< 12月31日現在 >

### 目次

- 3 pickup news  
洞爺湖中島博物展示施設 名称決定！  
「中島・湖の森博物館」  
ワンポイント手話
- 4 有珠山噴火に対する  
町民意識調査結果
- 8 地域の力で地域の資源を守ろう！
- 9 まちのわだい
- 10 お知らせ  
心からおくやみ申し上げます  
わたしのうた
- 14 さわやかだより  
虻田地区トレーニング室移転のお知らせ
- 15 読書の家から  
地域おこし協力隊通信 vol.35
- 16 消防だより
- 17 あぶた福社会
- 18 ジオパーク通信
- 19 イベントカレンダー
- 20 spotlight  
農事功績表彰「緑白綬有功章」受章  
佐伯昌彦さん  
東奔西走／今月のワンショット

### 今月の表紙

夕日が見える渚公園  
付近で撮影をしていたら、偶然2羽の白鳥を  
発見しました。  
とても仲が良い様子  
で湖に浮かんでいまし  
た。



## 洞爺湖中島博物展示施設 名称決定！ 「中島・湖の森博物館」



建設中の「中島・湖の森博物館」

**今** 春のオープンに向けて現在建設中の洞爺湖中島博物展示施設の名称が「中島・湖の森博物館」に決定しました。

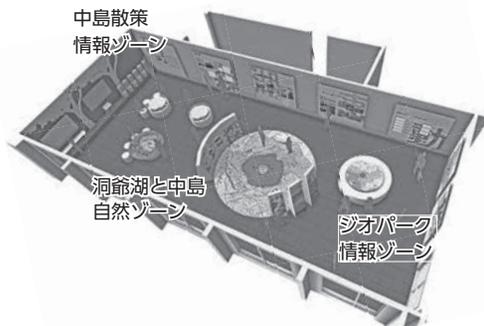
たくさんの方に親しまれ、多くの人に利用してもらおうことと施設の魅力や機能を効果的に発信していくために名称を募集し、町内外から合わせて119人、総数219点の応募の中から選定しました。「中島・湖の森博物館」の

名称を考案した、とうや小学校（田湯義浩校長）5年生の和泉莉音さんは「きれいな洞爺湖にある中島は自然が豊かで私の大好きな場所です。その中島にある博物館を思い浮かべて名前を付けました。洞爺湖町に住んでいるので、ずっと残る博物館の名付け親になれて良かったです。家族からも褒められてうれしかったです」と話しました。

洞爺湖中島博物展示施設は

昭和30年に森林資源の資料の展示を目的に開館、その後は洞爺湖を取り巻く豊かな自然と、この地域に生きる生物をテーマとした資料などを加え展示していましたが、施設が老朽化したことなどから建替工事が行われています。新しい博物館は、洞爺湖有珠山ジオ

パークエリアの特徴や見どころを紹介するジオパーク情報ゾーン、洞爺湖や中島の自然環境の特性などを紹介する洞爺湖と中島自然ゾーン、実際のフィールドへ足を運び体験してもらおうための中島散策情報ゾーンの3つの展示エリアで構成。パネルや映像を使って分かりやすく展示し、洞爺湖中島のインフォメーション施設として観光や子どもたちの学びの場となるように活用されることを期待されます。施設に関する詳細は観光振興課（☎75-4400）に問い合わせください。



館内展示施設（イメージ図）

### ワンポイント手話

毎月、職員が今月の手話を紹介します。第29回目は令和2年度採用の洞爺総合支所庶務課高橋杏美です。  
■問合せ 健康福祉課福祉・高齢者グループ（☎74-3001）

### 決める・決定



右手の人差し指と中指の2指を伸ばして、



左のてのひらにたたきつけます。



# 有珠山噴火に対する 町民意識調査結果

酪農学園大学 資源再利用学研究室 押谷 一

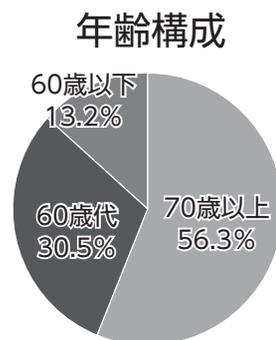
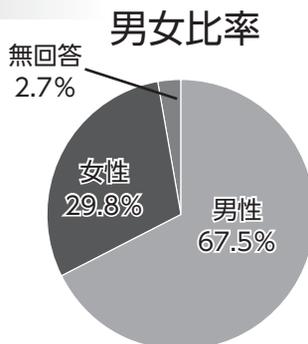
有珠山は昭和の時代から現在までに、1944（昭和19）年、1977（昭和52）年、2000（平成12）年とおよそ20年から30年の周期で噴火をしています。直近では2000年に23年ぶりに噴火し、今後はいつ噴火してもおかしくはないといわれています。

町では、噴火したときに町民みなさんの安全を守るために必要な施策を講じていて、その一環として町民の有珠山噴火に対する意識調査を酪農学園大学資源再利用学研究室が実施しました。

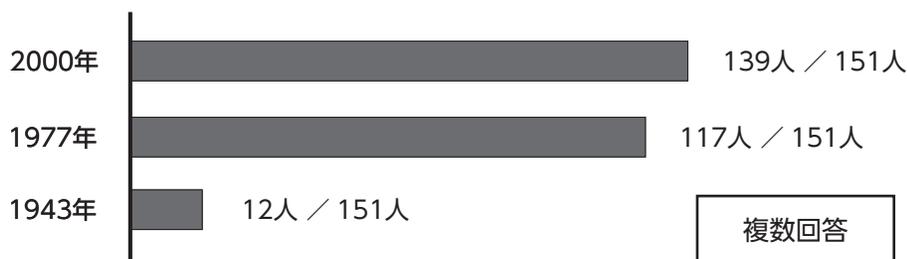
■問合せ 企画防災課危機管理室（☎ 74-3004）

## 調査の対象

有珠山が噴火したときに影響を受けることが想定される虻田4～8区、かっこう台区、入江1区、入江3～4区、泉区、温泉1～5区、温泉8区の自治会長および自治会役員を対象に実施しました。(回答者151人)



## 有珠山噴火の経験



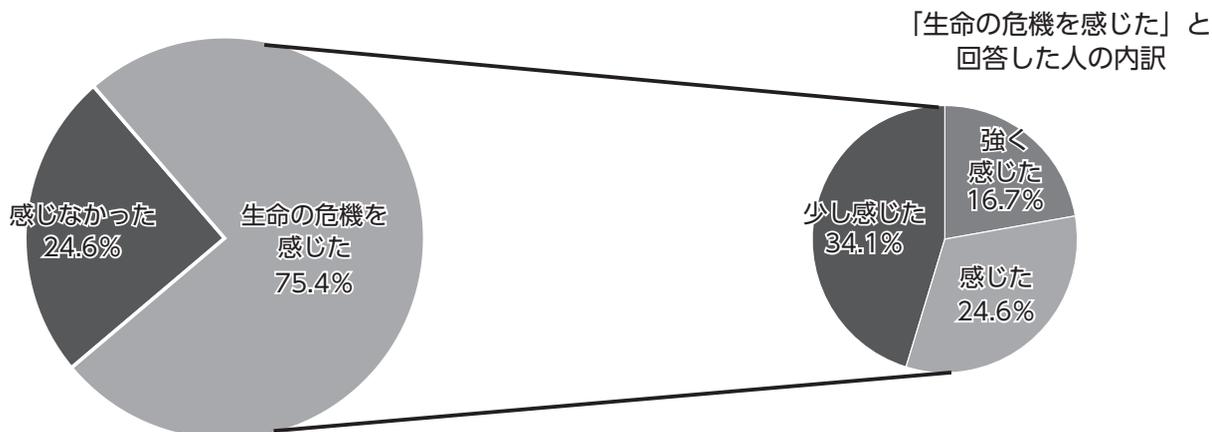
有珠山噴火の経験について、77年前の1944年の噴火を経験した人は12人、44年前の1977年が117人、21年前の2000年噴火では139人の人が噴火を経験しています。

## 生命の危機・財産への影響

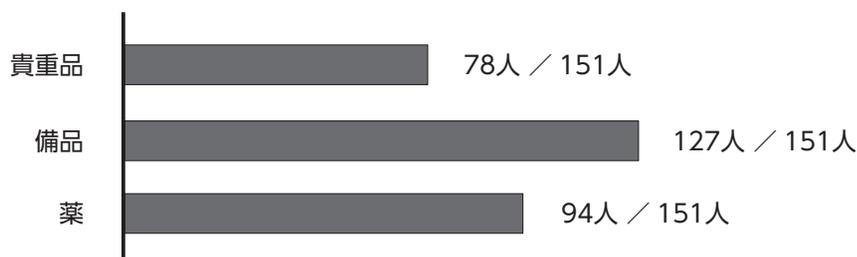
多くの人が経験した2000年噴火では「生命の危機」を感じたと回答した人が75.4%でした。

特に温泉地区の温泉1区～3区、温泉8区の人には生命の危機を感じたという回答が多かったのですが、他の地区からは「全く感じなかった」「少し感じた」という回答もありました。

「土地や家屋などの財産への影響」についてはおよそ9割の人が影響を感じ、特に温泉地区、かっこう台区、入江1区、泉区の多くの人から、影響を感じているとの回答がありました。また、「生活への影響や仕事への影響」についてもすべての地区の多くの人から影響を感じているとの回答がありました。



## 非常用の持ち出し準備

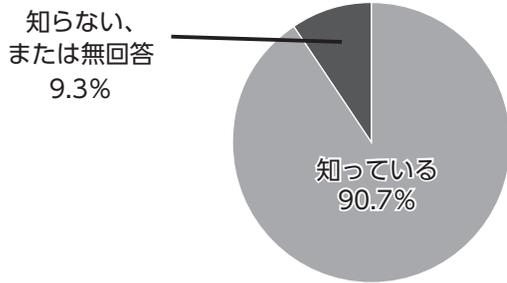


有珠山噴火に備えて「貴重品を持ち出せるように準備している」と回答した人は78人でした。

懐中電灯や携帯ラジオなどの備品については127人の人が準備していて、服用している薬についても94人の人から準備していると回答がありました。

# 有珠山火山防災マップの認知

各家庭に配布している「有珠山火山防災マップ」により、9割の人から、噴火したときにどのように行動するかを知っているとの回答がありました。



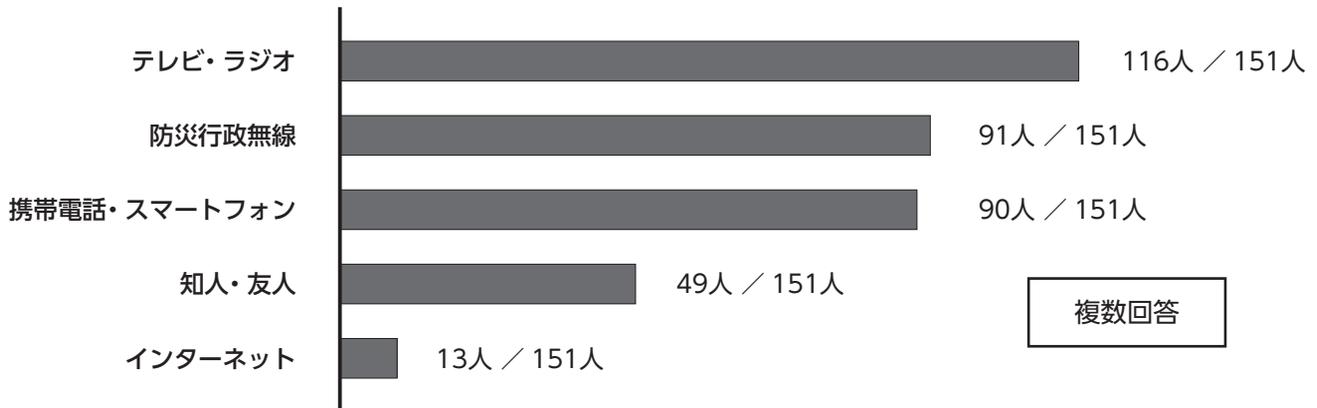
町の有珠山火山防災マップ

# 情報の入手

噴火の危険が迫ったとき、どのように情報を入手するかという質問については「テレビ・ラジオ」からという回答が最も多く 116人、次いで「防災行政無線」が 91人、「携帯電話・スマートフォン」が 90人、「知人・友人」が 49人、「インターネット」が 13人となりました。

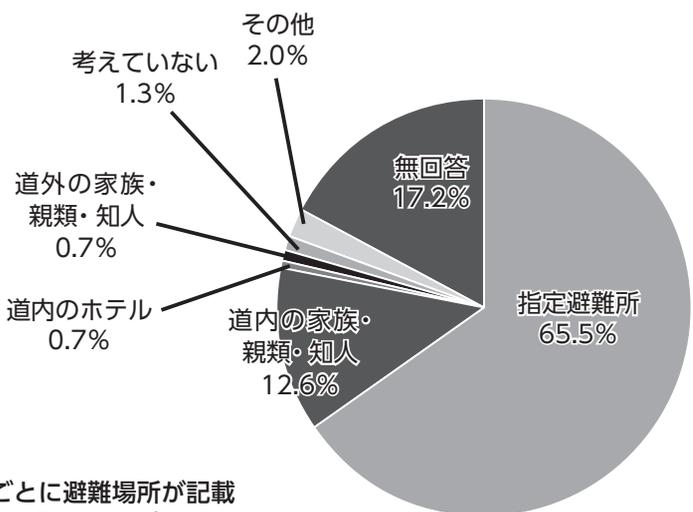
年齢別で見ると、若い人の多くはテレビ・ラジオや

防災行政無線から情報を入手しているとの回答がありました。一方、携帯電話・スマートフォンによる情報の入手については、若い人からの回答が少ない結果となりました。この項目については 60歳代以上の回答者が比較的多いですが、情報の入手に対する回答が少ないため、操作方法が不明なのか、情報元が不明なのかについては詳細な分析が必要となります。



# 避難する場所

避難先については、「指定された避難場所」が 65.5%と最も多く、「北海道内に居住する家族・親類・知人」は 12.6%。でした。一方、「北海道内のホテル・旅館」「北海道外の親類・親類・知人」という回答はほとんどありませんでした。



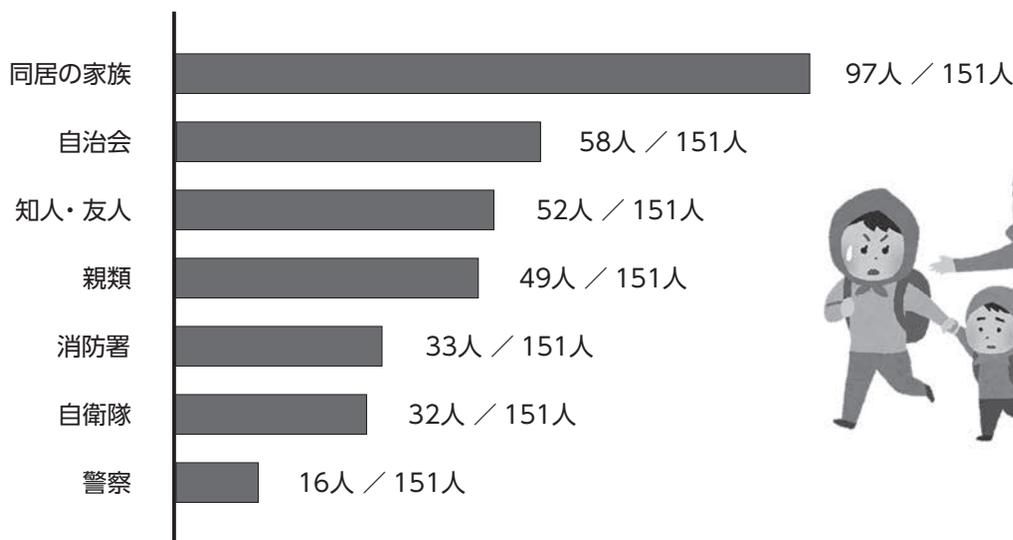
自治会ごとに避難場所が記載されている防災マップ

# 特集 有珠山噴火に対する町民意識調査結果

## 避難するときの支援

噴火の危険が迫ったとき「手伝ってくれるのは誰ですか」という質問に対して「同居の家族」が最も多く97人、次いで「自治会」が58人、「知人・友人」が52

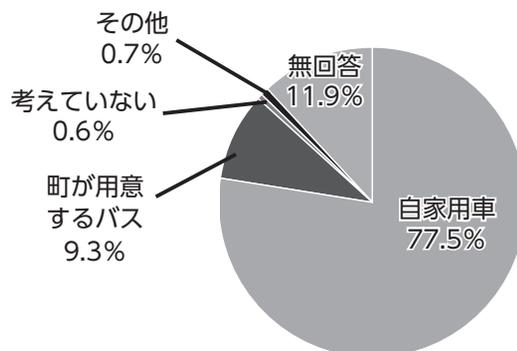
人、「親類」は49人となり、家族や地域の人たちの支援に期待している人が比較的多い結果となりました。



複数回答

## 避難するときの移動手段

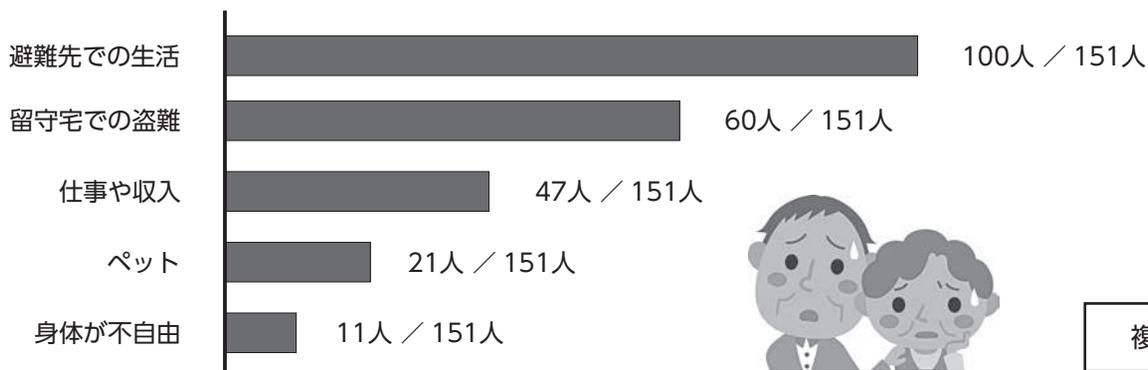
「避難するときの移動手段」について、自家用車を利用すると回答した人が77.5%で最も多く、町が用意するバスを利用すると回答した人は9.3%でした。



## 避難するときの心配なこと

「避難するときの心配なこと」という質問に対して「避難先での生活」が最も多く100人、次いで「留守宅での盗難」が60人、「仕事や収入」が47人、「ペット」

が21人、「身体が不自由で避難が難しい」と回答した人が11人となりました。



複数回答

## 調査を通して

今回のアンケート調査は、自治会長および自治会の役員に限定して実施しましたので、町民の皆さんの考えと一致しない部分もあるかもしれませんが、今後、

噴火する可能性のある有珠山と共存するための課題を検討する一つの資料となることを期待しています。

# 地域 の力で 地域の資源を守ろう！

～令和2年度 多面的機能支払交付金事業の活動事例紹介～

■問合せ 洞爺総合支所農業振興課 (☎ 82-5111)

**農** 地や農業用水などは、安全で安心な食料生産を支える生産基盤としての役割はもちろん、国土・環境・生態系の保全など多面的な役割を担っている地域の大切な資源ですが、多くの集落で過疎化や高齢化が進行し、資源を守る地域のまとまりが弱まっています。

この事業は、農業者だけでなく地域住民、自治会、関係団体などが幅広く参加する活動組織を立ち上げ、これまでの保全活動に加えて、施設を長持ちさせるようなきめ細や

かな手入れや農村の自然や景観などを守る地域共同活動の促進を目的に行っているものです。

事業開始から6年目を迎えた今年度も100人を超える構成員で活動しています。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、予定していた視察研修などが中止となり、会議なども制約された中での活動となりましたが、各組織とも活動計画に基づいた環境整備や有害鳥獣対策などを実施しました。

私たちの活動組織は多面的機能支払交付金を活用し、農地・農道などの地域資源の保全活動や機能向上のための共同活動に取り組んでいます。

## 活動事例

### 5 活動組織

▷ 代表者会議



### 香川地区資源保全組合

▷ キカラシによる景観形成



◁ 花壇への植栽活動

### 大原地区環境保全会



◁ 公共施設周辺の環境保全

### 財田・川東地域資源保全組合

▷ 未耕地での植栽活動



### 成香地域資源保全組合

▷ 電気柵による有害鳥獣対策



◁ 農地周りの保全 (草刈り)

### 花和地区環境保全会



◁ 農道周辺伐採

## 12/22 遠くの仲間と一緒に授業 洞爺湖温泉小学校リモート授業実施

**洞** 爺湖温泉小学校（柿崎秀顕校長）の3・4年生の児童計8人が福岡市立勝馬小学校の3・4年生の児童計13人とリモート授業を実施しました。

担任の先生が、複式学級で少人数の子どもたちに、他の学校の児童と考えを出し合う機会を与えたいという願いからリモートでの授業を企画し実現。一緒に国語の授業を行いました。

授業を受けた児童は「新しい友達ができたみたいだった」と楽しそうに話しました。



リモート授業を受ける子どもたち

## 12/18 コロナに負けないために 洞爺湖ロータリークラブ マスクケース寄贈

**洞** 爺湖ロータリークラブ（RC、三浦潤介会長）は、町にマスクケース100枚を寄贈し、真屋町長に手渡しました。

マスクケースの作成は、同RC社会奉仕委員長小田原香織さん自身が食事をしているときにマスクの置き場に困ったことがきっかけ。マスクケースは布をミシンや手で縫い、消毒液を散布。一枚ずつ丁寧に袋詰めされ、「コロナに負けない。頑張ろう洞爺湖」とメッセージが添えられています。



手作りマスクケースを寄贈した洞爺湖RCの小田原さん（中央）

## 12/24 町と北海道日本ハムファイターズを盛り上げよう 北海道日本ハムファイターズ球団職員表敬訪問

**北** 海道179市町村応援大使2021に洞爺湖町が当選し、北海道日本ハムファイターズ球団職員が真屋町長を表敬訪問しました。

町の応援大使に決定している掘選手、バーヘイゲン選手、秋吉選手や球団と共に、今年1年間、まちづくりの一環として実施する行事やイベントなどについて報告を受けました。

真屋町長は「みんなで応援して一緒に盛り上げていきたい」と話しました。



真屋町長を表敬訪問した酒井恭佑ディレクター（右）

## 12/23 町民や観光客の憩いの場に 「夕日が浜公園」と命名

**商** 工会地域活性化特別委員会と虻田3区自治会の要望で整備が進んでいた公園が完成し、町民からの公募により「夕日が浜公園」と命名されました。

公園は駅前大通線海側の海浜地に整備し、海と慣れ親しむことができる新たな観光スポットとして期待されます。

名称を考案した高清水幸夫さんは「子どもたちから見てきれいな夕日には思い入れがあるので、率直にうれしいです」と話しました。



「夕日が浜公園」の名称を考案した高清水幸夫さん

# お知らせ information

暮らし



国民年金から  
国民年金保険料の納付は、  
口座振替がお得です

忙しくて金融機関の窓口やコンビニエンスストアで支払う時間がないという人は、便利な口座振替を利用してください。

また、口座振替には、当月分を当月末に引き落とすことにより月々50円割引される早割制度や現金納付よりも割引額が多い6か月前納・1年前納・2年前納もあり大変お得です。

6か月前納・1年前納・2年前納の申し込み締切日は、毎年2月末日となっております。早めの手続きをお願いします。

申し込みのときは、年金事務所や各金融機関に備え付けの申出書に必要な事項を記入して、口座振替を希望する金融機関の窓口へ提出してください。すでに口座振替で前納している人は、再度の申し込みは必要ありません。

ただし、1年前納から2年前納への変更など、振替方法を変更される場合は、再度申し込みが必要です。

■問合せ 室蘭年金事務所（お客様相談室）  
（☎ 0143-5011004）  
／住民課住民・戸籍年金グループ（☎ 74-3002）

宅配業者をかたる「偽の不在通知」のSMSに注意！

宅配業者をかたつてショートメール（SMS）で送られてくる「偽の不在通知」による消費者被害がいまだに全国で多数発生しています。

送られてくる偽SMSに記載されているURLなどから不正なサイトに誘導され、不正サイトからアプリをインストールしてしまうと、スマホなどが乗っ取られ、偽SMSを勝手に送信されるなどの不正利用をされてしまい、身に覚えのない高額な通信料を請求されたり、個人情報などを盗み取られてしまう場合があります。被害に遭わないように次の点に注意しましょう。

- ・身に覚えのないSMSなどのURLにはアクセスしない。
- ・怪しいアプリはインストールしない。
- ・インストールしてしまったらスマホなどを機内モードにしてアプリを削除する。

■問合せ 産業振興課水産・商工グループ（☎ 74-3005）

育英資金特別給付金の申請は済んでいますか

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、学業の継続に支障がでないよう支援するた

め、育英資金特別給付金を支給しています。給付対象者で、まだ申請されていない人は、申し込み期限までに申請してください。

■給付対象者 大学や短大、専修学校（専門課程に限る）に在籍する学生で、令和2年4月1日現在、洞爺湖町に住所を有する親権者またはこれに代わるべき人がいる学生。

■給付額 6万円（学生1人につき1回限り）

■申込み手続き（申請書類）  
①洞爺湖町育英資金申請書兼振込依頼書（特別給付金）②在学証明書※申請書類などは、町のホームページからダウンロードできます。また、町教育委員会、温泉支所、洞爺総合支所にもあります。

■申込み期限 令和3年3月31日（水）※郵送の場合は申込期限の同日消印有効です。

■問合せ 洞爺湖町教育委員会管理課学校教育グループ（☎ 74-3009 / 〒049

15692 洞爺湖町栄町58番地）

TOYAKO  
とやこに 広告 を掲載しませんか  
広報

町では、広報とやこに民間の企業や自営業の人の広告を掲載することで地域経済の活性化を図るため、広告を募集しています。

締切は発行月の前月5日までです。掲載料や手続きは、問い合わせください。

■問合せ 企画防災課広報統計グループ（☎ 74-3004）

すべての相談の相談料が  
あなたの悩みに  
**無料**です。

相談予約  
ダイヤル  
0143-47-8373  
平日 10:00~16:00 (12:00~13:00を除く)

コタエを  
出します

札幌弁護士会 むろらん法律相談センター

## 伊達警察署から 違法・迷惑駐車防止

①道路を狭くして通行の妨害になります

違法駐車があるために、交通渋滞を引き起こし、スムーズな車両走行ができなくなる場合があります。また、歩道上駐車は歩行者の通行を妨げます。

②交差点事故の原因となります

交差点付近の違法駐車は、通行する車両や歩行者の見通しを妨げ、交差点事故の原因となります。

③緊急車両の活動を妨げます

狭い道路に違法駐車があるときは、他の車両が通行不能となります。特に、消防車や救急車などの緊急車両の活動を妨げ、人命救助に重大な影響を与えます。

④歩行者事故などの原因になります

住宅街での違法駐車は、駐車車両の直前や直後から幼児、児童の飛び出しによる事故や夜間には走行車両が駐

車車両に気付かず衝突するなど、交通事故の原因にもなります。

⑤除排雪作業の障害となります

違法駐車が除排雪作業の妨げとなり、住民に迷惑をかけ、生活にも重大な影響を与えます。

## ●運転免許更新講習

更新講習は新型コロナウィルス感染防止の観点から、完全予約制となっております。日程を確認し、早めの更新をお願いします。

■問合せ 伊達警察署(☎22-10110)

## 室蘭税務署から 確定申告のお知らせ

令和2年分の所得税の確定申告の相談や申告書の受付は、2月16日(火)～3月15日(月)までとなります。

今年、新型コロナウイルス感染症対策として、確定申告会場の混雑を緩和する必要があります。このことから、会場への入場には「入場整理券」が必要となります。なお、入場整理券の配付状

況・会場の混雑状況により、来場された時間より後の時間となる場合や後日の来場をお願いすることがあります。

■入場整理券の配付方法 ①各確定申告会場で当日配付②LINEで事前発行※入場整理券については、電話での予約などを行っていません。

■相談受付日時 2月16日(火)～3月15日(月) 9時～16時

●パソコン・スマホでの申告 国税庁ホームページでは、パソコン・スマートフォンなどから、所得税・消費税・贈与税の確定申告書を作成し、e-Tax(電子申告)や印刷して郵送で提出することができます。

感染防止の観点から、多くの方が訪れる確定申告会場ではなく、自宅での申告書の作成・提出をお願いします。申告書の作成や入場整理券の配付方法などの詳細は国税庁ホームページ「札幌国税局確定申告」を確認してください。

●医療費控除は、明細書の添

付が必要です

確定申告で医療費控除を適用するためには、領収書の提出の代わりに「医療費控除の明細書」を申請書に添付する必要があります。(医療費の領収書は、自宅で5年間保存する必要があります)

なお、昨年度までの「医療費控除の明細書」の添付に代えて、医療費の領収書の提示や提出による方法では医療費控除の適用はできません。

●税金の相談は電話で

所轄の税務署への電話は、自動音声により案内します。自動音声で「0」を選択すると、確定申告電話相談センターの職員が相談に応じます。

■問合せ 室蘭税務署(☎0143-22-4151)

## 室蘭税務署から 国税の納付は キャッシュレス納付を!

国税の納付にはさまざまな方法がありますが、中でもキャッシュレス納付は、簡単に納付が出来ますので利用してください。

キャッシュレス納付を利用すれば、確定申告期などの窓口が混雑する時期に、金融機関や税務署に向くことなく自宅や事務所で納付ができます。

●振替納税

事前に税務署に届け出ることで、振替日に預貯金口座から自動的に納付ができます。1度届出を行えば継続して利用が可能です。

●クレジットカード納付

パソコン・スマホなどから「国税クレジットカード支払いサイト」にアクセスし、必要事項を入力するだけで納付ができます。事前の届け出は必要ありません。※納付税額に応じた決済手数料がかかります。

●その他の納付手段

QRコードを利用したコンビニ納付・ダイレクト納付・電子納税など、自身に合った納付手段を選択できます。詳細は「国税庁ホームページ」を確認してください。

■問合せ 室蘭税務署(☎0143-22-4151)

## 中皮腫や肺がんなど、石綿による疾病の補償・救済

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労働者災害補償保険法に基づく各種保険給付や石綿による健康被害の救済に関する法律に基づく特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。

中皮腫などで亡くなった人が過去に石綿業務に従事していた場合には、労災保険給付などの支給対象となる可能性がありますので、最寄りの都道府県労働局や労働基準監督署に相談してください。

■問合せ 北海道労働局労働基準部労災補償課(☎011-1709-2311)

## 町民交通傷害保険終了のお知らせ

町では、町民が交通事故な

どに遭われたときなどの補償を目的とした交通傷害保険制度を実施してきましたが、引受保険会社より取り扱いが廃止となる連絡があり、代替保険会社もない状況であるため、令和3年度以降の受付は行わないこととし、今年度で交通傷害保険制度を終了することとなりました。

長年にわたり町民の皆さんに協力いただき、ありがとうございました。

■問合せ 住民課住民・戸籍年金グループ(☎74-3002)

## 「西いぶり合同企業説明会」開催

西いぶり地域の企業約30社が出展する広域合同企業説明会が室蘭市で開催されます。参加企業などの詳細は室蘭市ホームページを確認してください。

さまざまな業種の企業担当者と直接対話ができます。ぜひ、参加してみてください。

■日時 2月14日(日) 12時30分～16時30分

■場所 中嶋神社 蓬峯殿

■対象者 一般求職者、転職者、令和3年3月卒業予定の学生(保護者も可) ※今後就職活動を行う高校生、大学生など(令和4年卒業生)については企業説明のみとなります。

■申込み 事前申し込み不要。当日会場までお越しください。

■問合せ 室蘭市経済産業振興課(☎0143-221117)

## 募集

### 自衛隊募集

■募集種目 ①自衛官候補生  
②予備自衛官補

■資格 ①18歳以上33歳未満の男女  
②18歳以上34歳未満の男女

■受付期限 ①2月12日(金)  
②4月9日(金)  
■試験日 ①2月19日(金)、20日(土) (いずれか1日) ②4月17日(土)～21日(水) (いずれか1日)

■問合せ 防衛省自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所(☎0143-44-9533)



## 相談

### 「行政に関わるくらしの無料相談会」開催

相続手続き、遺言書の作成や、契約手続き、また官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。

■日時 2月20日(土)、3月20日(土) 9時30分～12時

■場所 赤川集会所  
■問合せ 北海道行政書士会室蘭支部(☎76-3538 担当後藤) / 住民課住民・戸籍年金グループ(☎74-3002)

3002) 無料法律相談会開催  
金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。必ず2日前の17時までに事前予約してください。

定員(3人)になり次第締め切ります。  
△蛇田地区▽  
■日時 2月18日(木) 13時30分～15時

■場所 洞爺湖町役場  
■担当 林正樹弁護士(伊達噴火湾法律事務所)

△温泉地区▽  
■日時 3月4日(木) 13時30分～15時

■場所 観光情報センター  
■担当 池田翔一弁護士(池田翔一法律事務所)

■問合せ 住民課住民・戸籍年金グループ(☎74-3002)

## 子ども相談支援センター相談窓口

いじめや不登校、体罰など

## 心からおくやみ 申し上げます

- 故小山余志さん  
■ 10月7日死去 ■ 95歳 ■ 遺族は幸子さん ■ 虻4区
- 故大平隆盛さん  
■ 11月16日死去 ■ 85歳 ■ 遺族はかほるさん ■ 温5区
- 故武藤イトエさん  
■ 12月2日死去 ■ 96歳 ■ 遺族は小林幸さん ■ 泉区
- 故菊田繁さん  
■ 12月5日死去 ■ 90歳 ■ 遺族は成也さん ■ 入4区
- 故竹下弘さん  
■ 12月16日死去 ■ 99歳 ■ 遺族はコトミさん ■ 洞第6
- 故小山キクヨさん  
■ 12月20日死去 ■ 98歳 ■ 遺族は輝夫さん ■ 入4区
- 故玉根徳松さん  
■ 12月20日死去 ■ 93歳 ■ 遺族はアヤ子さん ■ 虻8区
- 故生田忠好さん  
■ 12月22日死去 ■ 84歳 ■ 遺族は春子さん ■ 虻3区
- 故沼原輝代さん  
■ 12月23日死去 ■ 86歳 ■ 遺族は一雄さん ■ 三豊区
- 故志賀智榮子さん  
■ 12月25日死去 ■ 88歳 ■ 遺族は公さん ■ 洞第4
- 故藤田雪子さん  
■ 12月26日死去 ■ 79歳 ■ 遺族は成さん ■ 洞第4
- 故山中サキさん  
■ 12月31日死去 ■ 93歳 ■ 遺族は晴善さん ■ 入4区
- 故浮田則男さん  
■ 1月2日死去 ■ 97歳 ■ 遺族は良子さん ■ 虻7区
- 故船水光雄さん  
■ 1月8日死去 ■ 56歳 ■ 遺族はさおりさん ■ 入4区
- 故南出正夫さん  
■ 1月10日死去 ■ 88歳 ■ 遺族は信男さん ■ 洞第5
- 故宮崎ヨシ子さん  
■ 1月10日死去 ■ 96歳 ■ 遺族は敏一さん ■ 温8区
- 故佐藤務さん  
■ 1月13日死去 ■ 77歳 ■ 遺族は佐々木保則さん ■ 温8区

12月20日から1月19日届出分

窓口へ届出があり、広報紙への掲載を承諾した人を掲載しています。

人日や足るを知るなり朝の膳  
佐藤美風

新雪のほどよき嵩やわれ八十路  
千葉征子

見上げれば屋根が声出す雪下し  
小笠原勇

大手もて客を招くや花八手  
菅原敏子

餌台に定員はなし寒雀  
矢野知子

わたしのうた  
あぶた俳句会 1月定例会

お詫びと訂正  
1月号「こんにちは赤ちゃん」で「星 凜々花ちゃん」の名前に間違いがありました。正しくは「星 凜々花ちゃん」です。  
お詫びして訂正します。

の学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

### ◆電話相談

☎ 0120-3882-56

(無料、毎日24時間対応)

### ◆メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

### ◆来所相談

■時間 10時～16時(土日・祝日、年末年始は休み)

■場所 子ども相談支援セ

ンター(札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階)  
※電話相談で予約してください。

### 働きたい人のための 出張相談会

「働きたい」を応援する無料出張相談会を開催します。とまこまい若者サポートステーションは、働きたい人に向けた就労自立支援施設です。その他就労相談も歓迎です。

■日時 3月5日(金) 13時30分～15時30分

■場所 ハローワーク伊達

▽西胆振行政事務組合洞爺湖

▽連合洞爺湖支部は3万円

▽社会福祉協議会

## 寄付



善意のご寄附ありがとうございます。

▲歳末助け合い寄付金▽

▽西胆振行政事務組合洞爺湖

▽連合洞爺湖支部は3万円

▽社会福祉協議会

■対象 おおむね15歳から49歳の人・家族

■内容 就労相談・就労体験

■問合せ とまこまい若者サポートステーション(☎0144-84-8670)

▽奥山耕一さん(温3区)

▽河原岩己さん(虻4区)

▽永井君江さん(虻5区)

▽坂上昭郎さん(入4区)

▽支署管理職一同は5千円

▲寄附物品▽

▽道駅あぶた

▽虻田郵便局



さわやかだより

# 虻田地区トレーニング室 移転のお知らせ

健康福祉センターさわやか内に設置されているトレーニング室が、社会福祉法人あぶた福祉会「さぼーとステーション ゆうあい」の施設内に移転します。

■移転先 さぼーとステーションゆうあい  
機能訓練室

■住所 洞爺湖町高砂町 128 番地 5

■再開時期 令和3年4月1日予定

※移転に伴い、令和3年3月1日～3月31日までトレーニング室を休館します。  
洞爺ふれ愛センター内のトレーニング室はこれまでどおり使用できます。

## 🚶 開館日時

さぼーとステーションゆうあい内トレーニング室

火・木・土曜日・・・13時～20時30分  
日曜日・・・10時～17時30分

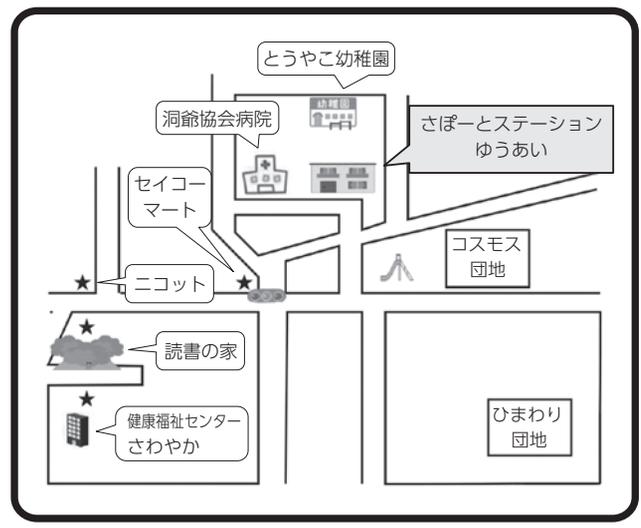
## 🚶 料金

1日券	200円
回数券	2,000円(1日券11枚つづり)
1か月券	1,500円
1年券	10,000円

各券の販売はトレーニング室受付で行っています。  
1年券購入時は写真が必要となります。(縦2.5センチ×横2センチ)  
券は両トレーニング室で共通して使用できます。  
※75歳以上は無料です。

## 🚶 利用できる機器

機器名	効果のある筋肉
エアロバイク	大腿四頭筋・大臀筋・下腿三頭筋
バックエクステンション	背筋・脊柱起立筋・大臀筋
フライ	大胸筋
ベントレッグアドミナル	腹筋
ランニングマシン	腹筋・背筋・大腿部
レッグエクステンション	大腿四頭筋



## 🚶 利用に関して

運動用シューズ(外靴では入れません)、運動にあった服装、着替え、タオルなどを準備してください。さぼーとステーションゆうあい内トレーニング室には、ロッカー(1回100円、利用後は料金が返却されます)、施設内には更衣室、シャワー室が設置されています。

## 🚶 利用できる人

原則として高校生以上の方が利用できます。  
ただし、医師から運動を禁止されている人や飲酒している人、迷惑行為などある人の場合は利用できない場合があります。



問合せ 健康福祉センターさわやか (☎ 76-4006)



中学生までに読んでおきたい日本文学 (全10巻)

編者 松田 哲夫

編者の松田哲夫さんが読んで面白いと感じられる作品、作者の発したメッセージがしっかり伝わってくる作品だけを選出しています。

難しい言葉には欄外下部に解説や絵があり、読みやすくなっています。(あぶた読書の家所蔵)

# 読書の家から

**あぶた読書の家** (☎ 76-2100)  
[時間] 10時～16時20分 [休館日] 木曜日、祝日  
**みずうみ読書の家** (☎ 75-4702)  
[時間] 10時～15時 [休館日] 木曜日、祝日  
**洞爺総合センター図書室** (☎ 82-5111)  
[時間] 9時～16時30分 [休館日] なし

## 新刊案内

### ■あぶた読書の家

▲一般▽小説アドルフ・ヒトラー(全3巻)(濱田浩一郎)▽降るがいい(佐々木譲)▽ハッピーライフ(北大路公子)▽図書館の子(佐々木譲)▽生かさず、殺さず(久坂部羊)▽半沢直樹 アルルカんと道化師(池井戸潤)▽テロリストの家(中山七里)▽灯台からの響き(宮本輝)▽風よ、あらしよ(村山由佳)

▲児童書▽▽きみへのおくりもの(刀根里衣)▽にじいろのせかい(刀根里衣)

### ■みずうみ読書の家

▲一般▽相克 越境捜査(笹本稜平)▽善医の罪(久坂部羊)▽見果てぬ花(浅田次郎)▽おぼんでございます(桜木紫乃)▽アンダークラス(相場英雄)▽たべる生活(群ようこ)▽MEMORY(吉田恭教)▽この本を盗む者は(深緑野分)▽眠れる美女(秋吉理香子)▽湖の女たち(吉田修一)▽動物警察24時(新堂冬樹)

絵本の玉手箱 2月のおはなし会  
■日時 2月22日(月)、3月8日(月) 10時～11時30分  
■場所 あぶた母と子の館  
■問合せ 佐藤(☎ 76-2487)  
※マスク着用の参加をお願いします。人数制限を行うこともありますのでご了承ください。

▲児童書▽▽青田波 新酔いどれ小籾次19(佐伯泰英)▽ノラネコぐんだんケーキをたべる(工藤ノリコ)▽江戸の空見師 嵐太郎(佐和みずえ)著/しまぎジョゼ絵)▽虹いろ図書館のひなとゆん(櫻井とりお)

### ■洞爺総合センター図書室

▲一般▽▽キッチン(吉本ばなな)▽やめるときも、すこやかなるときも(窪美澄)▽崩れる脳を抱きしめて(知念実希人)▲児童書▽▽なにができるでしょうか?(大森裕子)▽あなたがおとなになったとき(湯本香樹実著/はたこうしろう著)

## 地域おこし協力隊



### 通信

vol.35

今月の  
リポーター  
西山雄治さん



## 雪

解けが進み温かくなる3月は緑が芽を出し、生きものも活動し始めるためか、私も「さあやるぞー!」という前向きな気持ちになれるので私はとても好きな時期です。多くの人が同じような思いを抱いているのではないのでしょうか。今月もまだ寒い日が続きますし、人が集まる場所に出歩くことも消極的になってしまいう状況のため、自宅で過ごす時間が多いかと思えます。春が来れば散歩をしたり、外で自然に触れることができるので、来月になるのが待ち遠しいです。

私は地域おこし協力隊の業務の一環として、毎月コミュニティFM放送局(ワイラジオ77・6メガヘルツ)でラジオ収録を行っています。西胆振管内の市町

の地域おこし協力隊員が週替わりでパーソナリティーと自由に語るコーナーで、各々が地元のイベント情報など周知したいことを発信したり、現在ハマっていることなど、本当に自由に好きなことを語る10分程度のコーナーになっています。洞爺湖町は毎月第2土曜日11時30分からです。興味のある人は聞いてみてください。

昨年末から先月の中旬まで追加販売されました「あともりプレミアム商品券」ですが、使用期限が近づいています。昨年9月の初回販売分も含めて、使用期限は2月14日までとなっています。手元に残していても払い戻しはできませんので、使い忘れないように注意してください。



# 消防だより 119

## 洞爺湖消防出初式

洞爺湖町の無火災・無災害を祈り毎年1月5日に開催している、洞爺湖消防出初式（西胆振行政事務組合洞爺湖消防団・洞爺湖支署主催）は新型コロナウイルス感染症防止のため今年は中止となりました。

洞爺湖町民の皆さんには、暖房機器の取り扱いや食事の準備など火気の使用には十分注意し、今年1年、安心・安全・無火災の洞爺湖町となるようご協力をお願いします。また、永年にわたる消防団活動に功績のあった消防団員へ、後日表彰状及び感謝状が伝達されました。令和3年消防出初式の表彰者は次のとおりです。（敬称略）

### ●北海道知事表彰

#### ■功労章

副団長 矢野克典（団本部）

#### ■30年勤続表彰

部長 福原博文（第2分団）

／班長 木谷和久（第4分団）

／団員 島村昌勝（第1分団）

#### ■20年勤続表彰

班長 福島正和（第1分団）

#### ■10年勤続表彰

団員 野々村健一（第1分団）

／団員 小原裕樹（第1分団）

### ●北海道消防協会表彰

#### ■特別功績章

分団長 大西明夫（第3分団）

／分団長 堀家潔（第4分団）

／分団長 菊地新市（第1分団）

#### ■功績章

副分団長 入谷松一（第2分団）

#### ■30年勤続表彰

班長 木谷和久（第4分団）

／団員 小山忠（第3分団）

#### ■20年勤続表彰

班長 小林進市（第1分団）

#### ■10年勤続表彰

班長 阿部和真（第2分団）

／団員 加藤浩（第2分団）

### ●西胆振行政事務組合管理者表彰

#### ■30年勤続表彰

班長 木谷和久（第4分団）

／団員 小山忠（第3分団）

#### ■20年勤続表彰

班長 福島正和（第1分団）

／班長 小林進市（第1分団）

### ●洞爺湖町長感謝状

#### ■20年勤続表彰

班長 小林進市（第1分団）

西胆振行政事務組合では  
ホームページを  
開設しています

各種試験案内・講習会のお知らせ、住宅用火災警報器設置や消火器点検内容、各種届出・申請様式（ホームページからダウンロードできます）などが掲載されています。

また、西胆振行政事務組合消防本部は、情報発信のため公式 Facebook を開

設しました。

メッセージやコメントの応答、Facebook 上からの緊急通報や出勤要請は一切受け付けませんのでご了承ください。

問い合わせなどについては公式ホームページを参照してください。



## 「災害情報メール」システム変更に伴う 指定受信アドレスの訂正のお願い

令和3年1月号で災害情報メールのシステム変更に伴い、指定受信アドレス変更による再登録をお願いしましたが、アドレスに誤りがありました。

正しいアドレスとQRコードは以下の通りです。

[nishiiburi-fd@fs119.ktaiwork.jp]



大変迷惑をかけてしまい申し訳ありません。  
なお、不明な点がある場合は、西胆振行政事務組合消防本部消防課通信係まで問い合わせください。

■問合せ 西胆振行政事務組合消防本部消防課通信係 (☎21-5503 / FAX25-4129)

### 統一標語

『その火事を  
防ぐあなたに』

金メダル

西胆振行政事務組合消防本部  
HP <http://nfd119.sakurane.jp/index.html>

## 地域生活支援拠点施設 整備工事の竣工

### 地

域生活支援拠点施設整備事業について、「広報とうやこ」2020年8月号でその概要などをお知らせしましたが、昨年12月25日、建築検査、消防検査などが終了し、建築工事が完了しました。工事の間、かっこう台地区住民をはじめ町民の皆さんには、工事による騒音、大型車両の出入りと何かと迷惑を



「さぽーとステーションゆうあい」外観

かけましたが、無事、建物が完成しました。

この事業は、あぶた福祉会中長期計画（平成28年4月～令和3年3月）によるもので、地域生活支援拠点として障がいのある人が、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、さまざまな支援を切れ目なく提供し、障がいのある人のこうした生活を地域全体で支える体制として「障がいのある人たちがその家族が安心して暮らすことのできる地域づくり」を目指すものです。

施設の名称を「さぽーとステーションゆうあい」（以下当該拠点施設）とし、次の機能を備えた事業を行うこととしています。

#### ◆友愛の里相談支援センター

障がい者が地域で安心して自立した生活を送っていくためには、障がい者が日々の暮らしの中で抱えているニーズや課題にきめ細かく対応し、

必要に応じて適切な障害福祉サービスなどへ結びつけていくための相談支援が重要であり、その体制を強化します。

#### ◆地域サポートセンターふれんど

共同生活援助（グループホーム）の主たる事業所として、11か所の住居で、高齢による心身の機能低下や重い障がいがあっても、地域での生活を楽しく生きがいをもって暮らすことができるよう支援します。同敷地内に設置する共同生活住居内に併設型短期入所を設置し、緊急時の受け入れ・対応などの支援機能を強化します。

#### ◆研修センター

友愛の里相談支援センターを核として、行動障がい者、高齢化に伴い重度化した障がい者に対し、専門的な対応を行うことのできる体制の確保や専門的な対応ができる人材の養成とその質の向上を図る

ための拠点として設置します。

#### ◆デイセンター憩いの丘

利用者の高齢化・重度化に伴いグループホームや在宅などの高齢・重度の障がい者を有している人を対象に生活介護サービス（健康づくり、介護予防など）のための機能訓練、創作的活動など）の提供を行います。

また、地域食堂を運営し、社会人として生きがいと喜びを持てる「働く場」を提供し、自立と社会経済活動（生産活動）への参加など多様な活動を提供します。

#### ◆地域交流

生活介護の生産活動として、地域食堂を運営することとしています。高齢者や子どもたちと障がい者など地域住民がふれあうことのできる交流・つながりの場とします。

#### ②洞爺湖町地域活動支援センターの受託運営

当該拠点施設で受託運営し、利用者の希望に応じて「デイセンター憩いの丘」のほか、当法人が設置する施設・事業

所を選択できる仕組みとし、創作活動や交流の場を提供します。

#### ③洞爺湖町健康増進事業の一部受託

洞爺湖町では、町民の健康の増進と福祉の向上を図るため、洞爺湖町健康福祉センター「さわやか」などの施設を設置していますが、「さわやか」内のトレーニング機器を当該拠点施設（機能訓練室）に移設し、その業務の一部を受託します。

#### ◆法人事務センター

事務処理の充実・強化と労務管理・財務管理などにおける行政・金融機関などの連絡・調整事務の利便性の向上を図るため、当該拠点施設に法人事務センターを設置します。地域における公益的な取り組みに貢献することのできる複合的な機能を有した施設として、高齢者や障がい者を含む広い世代の地域住民の交流拠点として地域共生社会の実現に向けて地域の中で新たな役割を担うことができると考えています。

## 虻田郵便局に 「ジオパークコーナー」ができました!



虻田郵便局(洞爺湖町本町33-1)に、洞爺湖有珠山ジオパークのパンフレット、散策マップ、絵本などを紹介する「展示コーナー」が設置されました。待ち時間にぜひご覧ください。

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会では、日本ジオパークネットワークが年1回発行している雑誌「ジオパークマガジン」をはじめ、ジオパークに関するさまざまな資料を多くの人に読んでほしいことから、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町内の待合スペースのある施設(金

融機関、病院、診療所、歯科医院、調剤薬局、美容院など)および関連団体など、合計370か所以上に配布し、設置をお願いしています。ちょっとした待ち時間に、大地の謎や物語をのぞいてみませんか?

## ジオパークの最新情報をチェック

洞爺湖有珠山ジオパークでは、メールマガジン、ユーチューブ、Instagram、フェイスブックでも、情報発信を行っています。左のQRコードをスキャンして、登録ください!!

### 公式ホームページ

洞爺湖有珠山ジオパーク  検索



メルマガ登録はこちら

登録  
無料



Instagram

Facebook 



YouTube

洞爺湖有珠山ジオパークは、北海道伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町の4つの市町の取り組みです。大地の見どころの保全、観光振興、教育活動などを通して、この地域の魅力を伝えています。

# イベントカレンダー

イベントカレンダーの見方 **時** 時間 **所** 場所 **詳** 詳細

2月12日(金)	<b>保育所開放</b> 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎ 76-2673)
13日(土)・14日(日)	<b>スノーシュー散策</b> <b>詳</b> ピックアップイベント
17日(水)	<b>脳の健康教室</b> 時 9:30～11:15 所 健康福祉センター(☎ 76-4363<社会福祉協議会>)
	<b>保育所開放</b> 時 10:00～11:30 所 桜ヶ丘保育所 (☎ 75-2088)
18日(木)	<b>コグニの集い</b> 時 13:30～14:30 所 洞爺駅交流センター2階(☎ 76-4363<社会福祉協議会>)
	<b>無料法律相談会</b> <b>詳</b> p 12
19日(金)	<b>洞爺地区健康相談</b> 時 9:30～11:30 所 洞爺総合支所 (☎ 82-5111)
	<b>親子ふれあい遊び</b> 時 10:00～11:30 所 地域交流センター(☎ 76-2008<子育て支援センター>)
20日(土)	<b>行政に関わるくらしの無料相談会</b> <b>詳</b> p 12
22日(月)	<b>「ひじり在宅クリニック」健康教室</b> 時 11:15～ 所 ひじり在宅クリニック (☎ 76-4838)
24日(水)	<b>脳の健康教室</b> 時 9:30～11:15 所 健康福祉センター(☎ 76-4363<社会福祉協議会>)
	<b>保育所開放</b> 時 10:00～11:30 所 洞爺保育所 (☎ 82-5559)
25日(木)	<b>献血</b> 所 虻田地区
	<b>保育所開放</b> 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎ 76-2673)
26日(金)	<b>「ひじり在宅クリニック」健康教室</b> 時 11:00～12:00 所 ひじり在宅クリニック (☎ 76-4838)
	<b>乳児健診</b> 時 12:50～ 所 健康福祉センター (☎ 76-4006)
28日(日)	<b>絵便りとはがき版を含む講習会</b> 時 13:30～16:00 所 地域交流センター (☎ 090-1387-0420 高尾<NPO 国際芸術文化協会主催>)
3月1日(月)	<b>「ひじり在宅クリニック」健康教室</b> 時 11:15～ 所 ひじり在宅クリニック (☎ 76-4838)
3日(水)	<b>保育所開放</b> 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎ 76-2673)

1.6歳児・3歳児健診  
時 12:30～  
所 健康福祉センター (☎ 76-4006)

**無料法律相談会** **詳** p 12

**洞爺地区健康相談**  
時 9:30～11:30  
所 洞爺総合支所 (☎ 82-5111)

**保育所開放**  
時 10:00～11:30  
所 本町保育所 (☎ 76-2673)

**ビジターセンターお宝探し**  
時 10:00～11:30  
所 洞爺湖ビジターセンター・火山科学館 (☎ 75-2555)

**保育所開放**  
時 10:00～11:30  
所 入江保育所 (☎ 76-4317)

**親子ふれあい遊び**  
時 10:00～11:30  
所 子育て支援センター (☎ 76-2008)

## ≫ ピックアップイベント

### スノーシュー散策

- 日 時 2月13日(土)～14日(日) 10時～11時
- 場 所 洞爺財田自然体験ハウス
- 対 象 全年齢対象 (未就学児は保護者同伴)
- 定 員 10人 (申し込み順)
- 申込み 前日の17時までに電話で申し込みください。
- 参加費 1人300円
- 服装・持ち物 動きやすい服装、雪靴(長靴でも可)、飲み物、タオル、帽子、防寒具、手袋(軍手)、耳当て、ネックウォーマー、マスクなど
- ※スノーシューとストックはこちらで準備します。
- 問合せ 洞爺財田自然体験ハウス (☎ 82-5999)

## 100歳 おめでとう



### 太田シヅ子さん

1月28日に100歳の誕生日を迎えた太田シヅ子さん(泉区)にお祝い金と花束を贈呈し、長寿を祝福しました。

上記のイベントなどの情報は2月1日現在の情報です。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、予定されているイベントが中止や延期となる場合がありますので、ご了承ください。詳細は問い合わせください。



# 地域の農業を持続させるための

# 人づくりに貢献したい

### profile

昭和30年3月19日  
生まれ。趣味は読書と  
溪流釣り。美沢西在住。  
65歳。

# Spotlight

スポットライト



りよくはくじゅゆうこうしょう

農事功績表彰「緑白綬有功章」受章

## 佐伯昌彦さん

**持** 持続可能な有機農業の普及と、食の安全・安心を消費者に届ける「洞爺湖ブランド」の確立、新規就農者や青年農業者への指導・助言など担い手育成に貢献したことから緑白綬有功章を受章した佐伯昌彦さん。「就農してからは常に農業が抱える課題と向き合い、解決できる方法を考え、行動してきた結果が今回受章に繋がったと思います。」と受章の喜びを話します。

佐伯さんは、洞爺湖町出身

で大学卒業後は大学院に進みましたが「農業の現場で起きている課題と向き合いたい」との思いが原動力となり、25歳のときに就農しました。30歳代後半には、化学農薬や化成肥料に依存する近代農業では本来の地力が落ちることを実感し、土づくりに有機的な農業を取り入れ、持続可能な農業とは何かを常に考えながら実践してきました。同じころ、ニュージーランドの農業に触れ、「農業は楽し

い場でなければならぬ」と思ったと話します。

平成8年に北海道指導農業士に認定されてからは後継者の育成や新規就農を志す人に研修の場を提供したり支援をしてきました。新規就農や雇用就農する場合の難しさもありましたが、自分自身の勉強にもなったと言います。

平成17年には、土づくりにこだわる農業者集団で組織する株式会社マルタの代表取締役社長に就任。全国各地の生産者と出会うことで農業の魅力や可能性を再認識し、そこで働く人たちの喜びや感動に触れたことで、後継者や担い手の育成に力を入れて行かなければならない使命感を感じました。

最後に佐伯さんは「地域農業を持続させるために必要な後継者や担い手の育成、新規就農希望者や研修生などの農業を志す人たちへの支援を通して、農業が抱える課題を解決するためにこれまでの経験を活かし、少しでも力になりたい」と意気込みを語ります。

## 東奔西走

**昨** 年末や新年はじめには大雪となりましたが、だんだん暖かくなり、雪もとけ始めてきたように感じます。このまま暖かくなり、春が近づいてくるのが待ち遠しいです。(C.K)  
**今** 年の節分は2月2日でした。節分が2日となったのは12年ぶりのことでとても珍しい現象となったようです。我が家では恵方巻を食べ、豆まきをして無病息災を願いました (M.O)

## 今月のワンショット



雲の隙間から見える朝日

